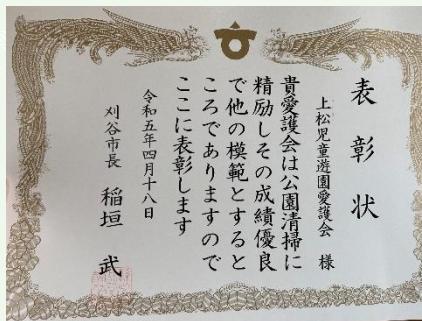


## 4月18日(火) 上松児童遊園の清掃活動表彰

向子ども会の方々を中心に続けられている上松児童遊園の清掃活動に対し、刈谷市から表彰(上松児童遊園愛護会名義)され、稻垣市長より表彰状を頂きました。清掃は花壇を中心に月に2回。そのうち年に2回は子供達も一緒に活動しています。今年も春のフラワーコンテストに参加し、7月上旬には秋に向けた花を植える予定です。お近くを通る際にはきれいな花をご覧頂けると思います。



## 5月6日(土) 綺麗な郷土に！クリーン大作戦実施

田植えが始まる時期を前に、恒例のクリーン大作戦が緑水会はじめ、女性部、地区委員ほか多くの関係者により実施されました。市民館周辺・JA跡地の草刈りチーム、八角川の清掃・水田や農道脇のゴミ回収チームに別れて作業し、大量の雑草やごみを分別して廃却しました。農道脇などはまだまだゴミのポイ捨てが見られます。皆さんも道路に落ちているゴミを見つけたら回収にご協力下さい。



## 5月13日(土) 災害への備えは大丈夫？ 地区防災設備見学会

今年度の新地区委員を対象に、小垣江地区の防災設備や備品の状況を理解するための見学会を行いました。当日は小垣江排水機場、水防倉庫など5ヶ所を歩いて回り、小垣江公園ではマンホールトイレの場所を確認。小道公園では防火班の方々のご協力のもと、耐震貯水槽にスタンドパイプ・ホースを取り付けて放水体験をしました。また、市民センターでは防災備蓄倉庫を開けて備蓄品の内容を確認しました。去る5月5日の能登半島での最大震度6強の地震も記憶に新しいと思います。災害はいつ起きるか判りません。皆さんのご家庭でも備蓄品の期限・数量などを確認されては如何でしょうか？



## 5月14日(日) 小垣江青年学級 開校式・入団式

今年も小垣江市民館にて、愛知県青年団協議会会長様はじめ多くのご来賓参列のもと、小垣江青年学級の開校式・入団式が執り行われました。全国的には青年団が解散縮小のなか、愛知県内では現在5団体、刈谷市内では小垣江地区のみ青年団の活動を継続して頑張っています。今年も新しく4名の新団員を迎えての笑顔いっぱいの開校式です。先輩たちの「青年団に入団して良かった！！小垣江を盛り上げていきたい！！」という言葉に感銘いたしました。



## 5月16日(火)春の交通安全県内一斉大監視

毎年、春夏秋冬の4回、県内一斉で交通安全の監視を行っています。今年は連休後の5月16日に行いました。毎月の交通事故ゼロの日のように見守り隊・パトロール隊・地区委員などが子供達の通学に付き添い、主要な交差点で立哨しました。当日は小学生・中学生に加え、交差点を通過する自転車通勤の方や車のドライバーへの挨拶も行い、交通安全のアピールを行いました。



## 読んでおくれん 「小垣江の歴史・文化・史跡探訪」

### シリーズ 96 「三分割保管の小垣江村古文書」

記：石川四十美

小垣江村の古文書は小垣江事務所（公民館→市民センター）で保管されていた。昭和30年に刈谷市と合併すると、この時、個人が借用していた文書を除き刈谷市郷土資料館に寄贈された。1759件と刈谷市域では野田村につぐ膨大な件数であった。現在は刈谷市歴史博物館で保管している。これを「小垣江村文書No.1」とする。そしてその後、個人が借用していたものが市民センターに返却され平成30年に小垣江市民館に移し保管している。村絵図を含み96件あり、これを「小垣江村文書No.2」とする。そして、問題のNo.3とも言える文書である。それは昭和35年ごろ東京神田の古書店にダンボール2箱、厚さにして90cmもの古文書が持ち込まれた。ある大学の先生の目にとまり、「はて、三州碧海郡小垣江村とは？」となって、散逸を防ぐため国文学研究資料館がこれを購入したという。どうしてこの文書が流出したのかわからない。知らせを受けた刈谷市では早速調査に出向き、デジカメもパソコンもない時代、マイクロフィルムで151件を撮影して来て、2冊の「国文学資料館小垣江村文書」として製本した。これら3ヶ所に分割された小垣江村古文書の顛末記であるが、現在複写製本され全て刈谷市歴史博物館にて閲覧できる。



### 6月中旬

・ 6月18日(日) HUG講習会 ······ 市民館・地区

### ~7月中旬

・ 6月20・30日 交通事故ゼロの日 ······ パト隊・見守り隊・班長・地区

### の予定

・ 7月14日(金) 夏の交通安全一斉大監視 ······ 公民館・地区